

平成30年度自殺対策強化月間の取組（案）

1 京都いのちの日シンポジウム

(1) 趣旨

悩み苦しむ人を孤立させず、暖かく包み込む共生社会の実現に向け、府民が自らの命を見つめ直すとともに、周りの人にも思いをさせ、共に生きることの意味や絆の大切さについて今一度立ち止まって考えるきっかけを提供し、府民の自殺対策に関する関心と理解を深めるとともに、社会全体で自殺対策が推進されるよう気運を醸成する。

(2) 日時・会場

平成31年3月1日(金) (第4回目の京都いのちの日) 午後1時30分から4時まで
ウィングス京都イベントホール (京都市中京区)

(3) 内容

ア 基調講演

「こころを元気にする3つのヒント」

大野裕 氏 (精神科医。(一社)認知行動療法研修開発センター理事長)

イ パネルディスカッション

「大学生の私たちが知ってほしいいのちのハナシ」

大野裕 氏

大学コンソーシアム京都「若者と自殺ーいのちのリレー講座」を受講している学生
河瀬雅紀 氏 (京都ノートルダム女子大学現代人間学部教授) (コーディネーター)

(4) 定員等

280名・参加無料

2 その他

「京都いのちの日」シンポジウムを皮切りに、様々な取組を3月の自殺対策強化月間に集中的に実施 (ゲートキーパー交流会、くらしとこころの総合相談会 など)